



植木こうじ 事務所だより

植木こうじ

検索

— あなたの暮らしの相談所です。お気軽にご相談ください —

中野区中野 5-51-2 TEL 070-6488-8119 / TEL & FAX 3228-1055

ホームページの他、Twitter、サポーターズ Facebookも!

住民本位・災害に強いまちづくりへ

中野駅周辺まちづくりは、避難場所が縮小され大型開発中心で、巨額な税金を投入して開発をすすめるものです。また、大和町や沼袋などの道路拡幅と周辺まちづくりは、住民本位が貫かれるかどうか最大の問題で、住民追い出しにしてはなりません。

植木前都議は、党区議団や住民運動と協力して、是正のため力を尽くしています。都政でも、東京都の大規模開発中心の「都市再生」に反対し、「住民本位」「災害・震災の予防」「環境負荷をおさえる」立場から積極的に是正を迫ってきました。水害対策では、都議会の初質問で取り上げて、神田川の激甚災害指定を取り付け、河川改修や下水道和田弥生幹線を実現、妙正寺川も含めた水害対策を促進してきました。また、バリアフリーのまちづくりを推



▲木造住宅密集地での住民中心のまちづくりを行う月島・京島地区へ、防災ウォッチ（昨年9月）

1 応援します!

安全なまちづくりの願い実現を

白鷺3丁目 / 池田 一雄さん

進し、ノンステップバスの実現、駅にエレベーター・エスカレーター、ホームドアの設置を促進してきました。植木前都議は、「まちづくりで大切なのは、住民の参加とそこに住んでいる人が住み続けられること」と話しています。

都は、首都直下型地震に備えて、特に危険な木造住宅密集地域を対象に不燃化・耐震化を進めることを発表しました。その対象地域のひとつである大和町で先日、植木こうじさんと早稲田大学の研究者の報告会が開かれました。関心を持つ商店主や住民が参加し、都に聞いてもハッキリしない問題点を次々質問しました。大和中央通と呼ぶ都市計画補助227号線の拡幅（6m幅を16mに拡げる）を急ぐあまり、住民が納得できないまま計画を遂行しようとしているからです。

住民の安全なまちづくりへの願いを実現させるためには、なによりもその声に寄り添っていくところから始まります。植木さんの16年間の都議としての実績は、その立場に徹しての成果です。

2 応援します!

住民要求を実現する都政に

上高田5丁目 / 本郷 徳治さん



▲西武線期成同盟の決起大会で、区議団と植木前都議（17日）

西武新宿線の踏切渋滞解消のため、線路を地下に移すことが決まりました。しかし、線路を緩やかにするからと、新井薬師前駅と沼袋駅の北側住民（約60軒）に立ち退きを迫るものです。住民は、西武鉄道がホームの安全策をとれば、立ち退きは必要ないとして、「西武新宿線地下化とくらしを守る会」をつくって、都・区・西武と数回の交渉や区議会陳情など、3年にわたって運動しています。誠意ある回答は出されていませんが、住民は固く団結しています。

植木さんは、会の創立から住民の要望を実現するために奮闘してきました。「植木さんが応援してくれたので力になった」「区民の要求を実現する都政にしてほしい」の声が広がっています。